意外と簡単! 誰にでもできるサテライト通信 ~ JARL埼玉県支部・支部大会/ハムの集いー(2009年3月29日) ~ de JK2XXK/戸根 伸剛

1. マイナーな分野?! から来る誤解

「衛星通信」という言葉から来るイメージ

2. 衛星通信の魅力、とは

★衛星の見える時間帯だけ全力投球!

低軌道衛星(宇宙ステーションを含む)は最大で10数分程度

★お手軽な設備で広範囲の局と交信できる

衛星によっては、モービルホイップでも交信可能 理論的には、衛星の可視範囲にいる局とは交信可能

★システムの研究や工夫の余地が大いにある

円偏波への対応、自動制御システムの導入、受信系の改善、etc.

★宇宙通信業務がお手軽にできる

宇宙を飛ぶ衛星を介した交信方法 現在はアマチュア局ならすべて宇宙通信業務(衛星通信・EME)をおこなってよい

★アワードハントができる

A J A・W A S A-V / U / S H F では独立したバンドとしてカウントされる特記事項の対象(国内: A J D / W A J A / J C C / J C G、海外: D X C C)

参考: WACA…現在約10名が取得

DXCC...DJ5MN (#274), JH2AYB (#251)

衛星を対象としたアワード(JAMSAT五衛星交信賞、JARL「ふじ」アワードなど)

3. 専門用語を知っておこう

AOS Acquisition of Signal、衛星が可視範囲に入ること

LOS Loss of Signal、衛星が可視範囲から出ること

MEL Maximum Elevation、衛星の最大仰角

TCA Time of Closest Access、衛星と観測者がもっとも接近する時刻。低軌道衛星ではこの時刻において、観測者側では衛星:最大仰角、ドップラーのシフト幅:0、ドップラーの周波数変化率:最大、となる

アップリンク Uplink、地上局から衛星に向かって送信する信号、上り回線

ダウンリンク Downlink、衛星から地上局へ向かって送信する信号、下り回線

トランスポンダ Transponder、中継器、トラポンと略される

ループテスト 自分の出した電波が衛星を介して地球に届いているかどうかを確認する試験 **送信固定** 送信周波数を固定し、ドップラー効果で変わる受信周波数を追いかける交信方法

受信固定 受信周波数を固定すべく、ドップラー効果に応じて送信周波数を変える交信方法

天頂パス 衛星が頭上を通るようなパスのこと

衛星通信ではバンドをアルファベットで表記する 144MHz帯…V、430MHz帯…U、1200MHz帯…L、2400MHz帯…S、など

4. どんな衛星があるのか

★高軌道衛星

現在使えるものはない(P-3Eの打ち上げ待ち)

★低軌道衛星(SSB/CW)

a) FO-29 (ふじ3号・JAS-2、ビーコン: 435.795MHz)

アップリンク:145.900~146.000MHz ダウンリンク:435.900~435.800MHz

《参考》145.910MHz送信固定で運用した場合のダウンリンク周波数

AOS: 435.896MHz (MEL時と比べて+6KHz)

MEL: 435.890MHz

LOS: 435.884MHz (MEL時と比べて-6KHz)

b) VO-52 (HAMSAT/VU-SAT、ビーコン: 145.936/145.860MHz)

アップリンク:435.225~435.275MHz ダウンリンク:145.925~145.875MHz

《参考》435.235MHz送信固定で運用した場合のダウンリンク周波数

AOS: 145.909MHz (MEL時と比べて-6KHz)

MEL: 145.915MHz

LOS: 145.921MHz (MEL時と比べて+6KHz)

c) AO-7 (AMSAT-OSCAR-7、Aモード時ビーコン: 29.502MHz)

《Aモード》

アップリンク:145.850~145.950MHz ダウンリンク: 29.400~ 29.500MHz

※Bモード(432MHz↑/145MHz↓)はWARC'79の取り決めにより運用不可

※現在は24時間ごとにAモードとBモードが切り替わっています

※この衛星に限り、SSBでのアップリンクはUSBでおこなう(通常はLSB)

★低軌道衛星 (FM)

d) AO-51 (AMSAT-ECHO)

アップリンク:

FM (V) 145.920MHz

FM (L) 1268.700MHz

QRP FM (Q) 145.880MHz

USB (V/L) 145.880/1268.700MHz

ダウンリンク:

FM (U) 435.300 (435.150) MHz

FM (S) 2401.200MHz

High Power (H) 435.300MHz

e) SO-50 (SAUDISAT-1C)

アップリンク:145.850MHz(+67.0Hz)

ダウンリンク:436.795MHz

※トランスポンダをONにするには74.4Hzのトーンを入れてカーチャンクすること

★低軌道衛星(その他)

AO-16 (145. 920MHz-FM/437. 026MHz-DSB)

AO-27 (145. 850MHz/436. 795MHz, FM)

DO-64 (435. 570~435. 530MHz/145. 880~145. 920MHz, SSB/CW)

宇宙ステーション(ISS、スクールコンタクトではダウンリンク:145.800MHz-FM) ※ARISSスクールコンタクト

兵庫県神戸市・Science Dream Association 3月31日 (火) 18:56~、8N3S

埼玉県さいたま市北区・宮原小学校 4月 2日 (木) 18:14~、未定

岐阜県関市・武芸川中学校 5月中?!

5. 衛星通信に必要なもの

★無線機

- a) SSB/CW衛星に出るならオールモード機ただしSSB運用は要注意(アップリンク: LSB、ダウンリンク: USB)TX:FT-817・RX:TH-F7、という組み合わせも実例アリ
- b) FM衛星に出るならFM機で AO-51・AO-27なら、FM機であればなんでもOK SO-50へも出るなら、145MHz帯でトーン (67.0Hz) を印可できる無線機を選ぶこと

★アンテナ

- a) モービルホイップ・GPでもそれなりにはできる ただ受信する信号の強度は――?!
- b) 指向性アンテナを使うとFB 目安:145MHz帯…3~5エレ 435MHz帯…6~10エレ 既製品でお手軽に揃えるのなら—— HF-FOX727(北辰産業) AY-207ST(Radix)

CLP5130-2 (クリエート)、など 可能なら送信用・受信用を別々にするとよい

ビームパターン (垂直偏波 水平面) 0 dB -3

└ Radix社の144MHz5エレ (RY-144M5)· このアンテナの半値角は60度強

★同軸ケーブル

基本は「太く短く」 プリアンプはあった方がよい(GaAsで充分)

★方位角ローテータ・仰角ローテータ

なくてもできる――けど、方位角ローテータはあった方がよい

【コラム】衛星の飛び方

「東パス・西パス」と「北上パス・南下パス」の組み合わせ =>MELは東か西、北や南にMELが来るパスはない JM1LRA新井さんの研究によれば—— 各低軌道衛星の平均した最大仰角は25~30度 アンテナがMEL60度まで対応できれば9割方のパスには対応できる

方位角・仰角ともに固定するなら?!

★衛星通信ならではの必需品

a) ヘッドホン

衛星通信は自局のループを聞きながら運用するため 電話(SSB/FM)でのハウリング防止

b) バンドパス・フィルター (BPF)

直接波の抑圧を防止するため、送信側へ挿入すると良い(なければ代用品で) 受信側へ入れる場合は、アンテナとプリアンプの間に入れること

★通過予報など

PC向け:日本各地の衛星通過時刻の予報 (JAMSAT/日本アマチュア衛星通信協会)

http://www.jamsat.or.jp/pred/

SatTrack V3.1 (7M3TJZ安田さん)

http://predict.ariss.jp/overpass.html.ja

--表示例(比企郡小川町・八和田公民館における、A0-51の通過予報)-------

Time (JST) of Duration Azimuth at Peak Vis Orbit Date (JST)

> AOS MEL of Pass AOS MEL LOS Elev LOS

Sun 29Mar09 16:18:26 16:24:02 16:29:50 00:11:24 120 65 10 14.0 DDD 24947

17:55:31 18:02:23 18:09:27 00:13:56 178 259 343 54.1* DDD 24948

携帯向け: Satellite Forecast (JM1WBB関さん)

http://gongon.com/persons/iseki/pred/i.html

Tokyo A0-51

Sun 29Mar09

161829 121010 23065 14

175509 178342 02259 52

AOS:16時18分に121度

AOSLOS AOSLOS MEL EL LOS:16時29分に 10度

hhmmmm degdeg mmdeg MEL:16時23分に 65度の方角で

最大仰角は 14度



Satellite Forecast QRコード

6. 実際の運用

★共通して言えること

- (2) 交信は簡潔に。冗長な言い回しや電文は好ましくありません

★低軌道衛星(SSB/CW)

国内QSOは送信固定が主流

送信固定でCQを出す局を呼ぶ時は、送信・受信両方を変える必要も?! CW運用でも受信はSSBで

1 KHz以上ズレて呼んでくる局もザラ

SSBは「LSB」でアップリンク(AO-7は例外)

受信はUSBでよい

送信出力は適正にすること

自局のループの信号強度は、ビーコンと同程度か若干落ちる程度がよい 過度の出力によるアップリンクは、トランスポンダのAGCをかける原因 ループテストは簡潔に

単点連打や連続キャリアによるループテストは控えましょう

1 Q S O · 1 I D で

移動SVCではラバースタンプQSOに徹することがパイルを捌くコツ 送信周波数と受信周波数は相関関係にある

【例】VO-52 送信:435.273/受信:145.871 → .877 → .883 FO-29 送信:145.997/受信:435.809 → .803 → .797

★低軌道衛星 (FM)

145MHz↑435MHz↓の場合

FMの周波数帯域 16KHz

ドップラー効果による周波数変移 145MHz帯: ±3KHz/435MHz帯: ±9KHz したがって送信周波数は固定し、受信周波数を徐々に可変しながら交信する ループテストはPTTを1~2秒ほどONにするだけでよい

7. QSLカードの書き方

以下の2点が明記されていないと、 JARLのアワードには無効となります 周波数欄

アップリンク・ダウンリンクの各周波数

(例:145/435、145↑435↓)

備考欄

使用した衛星名

(例: via VO-52、AO-51経由)

右はQSLカードの書き方の一例

周波数はMHzオーダーで表記するのが一般的

Confirming the QSO with XU7CJA

Date **2008-Nov-07**

UTC **1458**

Freq 145/435MHz

2way **CW**

RST **599**

Rmks via FO-29

40.000

35.000

30.000

25.000

20.000

15,000

10.000

5.000

0.000 -5.000

量 -10.000

-15.000

度)·距離(1/100km)·周波数(KHz)

Printed by Turbo HAMLOG/Win Ver5.10b TNX FB QSO, HPE UR FB DX es CU AGN, 73's

時系列で見た仰角・距離・周波数の関係

距離

→ 仰角 → 周波数

8. マナーetc.を守って運用しよう

基本は「耳を良くする」 「アリゲーター」は嫌われる

SSB/CW衛星でのパワー競争は厳に慎むべき行為 衛星の電源へ必要以上の負荷がかかる

F M衛星は1波を可視エリアにいるすべての局で共有 みんなで仲良く、効率的に C Q は間隔をあけること (30秒以上)

パスの時間は長くて10数分しかない、ということ 効率のよい交信を心掛けよう

ループテストの注意点 簡潔に。声を出すならコールサインで

ドップラーの聞こえ方

145MHz帯 約±3KHz

435MHz帯 約±9KHz

AOS/LOS付近は緩やか、MEL前後は急激



一度打ち上げたら、直接のメンテナンスは事実上不可能

参考となるサイト

「アマチュア衛星通信初心者のためのWiki」(JN1BPM鈴木さんら) http://wiki.livedoor.jp/amateursatellites/

「サテライトNOW!」(JM1LRA新井さん)

http://www2s.biglobe.ne.jp/~jm11ra/chat/index.html

「500円八木アンテナ」(JAMSAT)

http://www.jamsat.or.jp/features/cheapyagi/index.html



時刻(左端: AOS→右端: LOS)

サテライトNOW! QRコード

CU AGN via Satellite! 73's de JK2XXK/Taka

(Cooperator: JM1 LRA/Arai · JH \phi PVF/Kuni)

【資料 1】 通過予報サイトでの実際の表示例

SatTrack V3.1 (Orbit Prediction) 衛星の選択 NORAD 番号 25544 ISS (ZARYA) 観測地点 東京都 北緯・ 35.683 都道府県名の場合は、都道府県庁所在地 139.733 東経・ 予測開始日 2009年 1月 1日 1 予測期間 1 🖪 日 開始日を今日に設定 0.0 🔻 度 最小仰角 出力書式簡易表示。 (出力書式が「詳細表示」の場合のみ) タイムゾーン JST (+09.00) UTCからの差 +09.00 (± 時間) リセット 貼り付け用URL作成 予報計算! 010869 Since 03/31/2006 Statistics Satoshi Yasuda 7M3TJZ/AD6GZ E-mail: 7m3tjz@jk1zrw.ampr.org

7M3TJZ SatTrack V3.1 Orbit Prediction

Satellite #28375 : AO-51 [+] Data File : tlex.dat

Element Set Number: 346 (Orbit 24870)

Element Set Epoch : 24Mar09 02:11:42.078 UTC (1.1 days ago)

Orbit Geometry : 692.80 km x 814.19 km at 98.056 deg

Propagation Model: SGP4

Ground Station : Lat/Long 36.075404N 139.286889E --- PM96PB

Time Zone : IST (+9.00 h)

Date (JST)		,	JST) of EL LOS	Duration of Pass	Azimuth at AOS MEL LOS		Orbit
Sun	29Mar09	06:44:37 06:5 08:25:39 08:2 16:18:26 16:2 17:55:31 18:0	2:52 05:19:24 1:57 06:59:33 9:42 08:33:54 4:02 16:29:50 2:23 18:09:27 2:09 19:44:45	00:14:56 00:08:16 00:11:24 00:13:56	34 93 151 6 285 206 336 302 267 120 65 10 178 259 343 253 274 297	14.0 DDI 54.1* DDI	24941 24942 24947 24948
Mon	30Mar09	04:29:03 04:3	3:07 04:37:14	00:08:12	54 87 121	4 4 VVV	24954

Since 02/13/2006 HomePage http://www.ariss.jp Weblog http://7m3tjz.at.webry.info Satoshi Yasuda 7M3TJZ/AD6GZ E-mail: 7m3tjz@jk1zrw.ampr.org

【資料2】スクールコンタクト@神戸での質問リスト

Proposed questions for SDA: (***)

- 1. How do you like your meal in the ISS?
- 2. Have you come across the UFO?
- 3. How does the earth look like from the station? Is it bigger or smaller than you had expected?
- 4. What will you do if you become ill in the space?
- 5. How do the stars around look like? Are they beautiful?
- 6. Can you take a bath in the ISS?
- 7. What is the most important duty in the ISS life?
- 8. What entertain you most in the routine at the station?
- 9. What kind of experiments are you making in the station?
- 10. How fast is the ISS traveling around the earth?
- 11. What was the hardest job you have done in the station?
- 12. Is it tiring to keep yourself floating at zero gravity?
- 13. Is it warm or cool inside the station?
- 14. Do you bring oxygen from the earth when you leave for the space? Is there any possibility of running out of oxygen?
- 15. How do you sleep in the station?
- 16. How big is the ISS?
- 17. What made you most surprised in the space?
- 18. How does the earth look like from the station?
- 19. What kind of space food do you like best?
- 20. What is the temperature like out in the space? Is it hot or cold out there?
- 21. Could you eat and drink without any problems at zero gravity?
- 22. Does the space look endlessly when you look out over from the window?
- 23. What is the most difficult thing to do in the routine in ISS?
- 24. Beside the sun, the earth, the moon, what other planets or stars can you see from ISS?
- 25. Does the space look beautiful from ISS?
- 26. What kind of impression did you have when you were in the space for the first time?
- 27. What do you think is inconvenient about the ISS life?
- 28. How do you deal with the garbage in the ISS?
- 29. Which standard time are you using in the ISS?
- 30. What is the most necessary thing if we live in the space for a long time?
- ※現時点(2009年3月25日1500JST)で、ARISSスクールコンタクト@宮原小学校での質問リストは、まだ公開されていません。ARISSスクールコンタクトに関する情報は以下のURLにて。

http://www.amsat.org/amsat/ariss/news/arissnews.txt (英語)

【資料3】リニア衛星(F0-29・V0-52)における アップリンク・ダウンリンクの周波数関係 (送信固定を前提)

★ F0-29 ★

UpLink (MHz)	DownLink (MHz)					
(MHZ)	AOS	MEL	LOS			
Beacon	435. 801	435. 795	435. 789			
145. 900 145. 910 145. 920 145. 930 145. 940 145. 950 145. 960 145. 970 145. 980 145. 990	435. 906 435. 896 435. 886 435. 876 435. 866 435. 856 435. 846 435. 836 435. 826 435. 816	435. 900 435. 890 435. 880 435. 870 435. 860 435. 850 435. 840 435. 830 435. 820 435. 810	435. 894 435. 884 435. 864 435. 864 435. 844 435. 834 435. 824 435. 814 435. 804			
146.000	435.806	435.800	435. 794			

★ V0-52 ★

UpLink (MHz)	DownLink (MHz)				
(MHZ)	AOS	MEL	LOS		
Beacon-1 Beacon-2	145. 934 145. 854	145. 940 145. 860	145. 946 145. 866		
435. 275 435. 230 435. 235 435. 240 435. 245 435. 250 435. 255 435. 260 435. 265 435. 270 435. 275	145. 919 145. 914 145. 909 145. 904 145. 899 145. 894 145. 889 145. 884 145. 879 145. 874 145. 869	145. 925 145. 920 145. 915 145. 910 145. 905 145. 900 145. 895 145. 880 145. 880 145. 875	145. 931 145. 926 145. 921 145. 916 145. 911 145. 906 145. 901 145. 896 145. 891 145. 886		

Memo: